## 食の国際交流と豊かな食生活をめざして

日本诵として知られ、ヨーロッパの生活も経験さ れて、文字通り国際的な味覚を持たれた元米国駐日 大使・故ライシャワー博士は、「食の国際交流」が 世界中の人々に豊かな食生活をもたらしていること を、当社に寄せたメッセージのなかで述べられてい ます。そしてその例証として、日本人の食生活に欠 かせない基礎調味料・しょうゆのアメリカ進出と 成功を取り上げています。

また評論家の花田清輝は「真にナショナルなも のは、実はインターナショナルである」と喝破しま

したが、まさにしょうゆについて述べているかの ようです。

このように一国の食文化が、世界各国の文化に 融け込み、新しい食文化として芽生え、成長する とき、人々のより豊かな食生活が育まれるのです。

当センターの活動が、日本はもちろん世界の 国々の食の歴史や食文化の紹介にとどまらず、「食 の国際交流 と「食育」に少しでも寄与できるよう 努めていきたいと思います。

キッコーマン国際食文化研究センター







メディアコーナ-



-野田の町並みに調和させた野田本社



図書コーナー



企画展示コーナ

## http://kiifc.kikkoman.co.jp/

キッコーマン国際食文化研究センター

〒278-8601 千葉県野田市野田250 TEL:04-7123-5215 FAX:04-7123-5218 <開館時間>午前10時~午後5時 <休館日>土・日曜日、祝日、年末・年始、ゴールデンウィーク、旧盆 ※詳細は当センターへお問い合わせください。

あった。 ほおずき売り、 「二十六夜待ち」 「東都名所高輪廿六夜待遊興之図」 神奈川県立歴史博物館所蔵 図にあるように海岸では、 といえば、

待ち」を描いた図である。江戸の月見の名所は、芝高輪・ える。また、江戸では、舟を浮かべて月見をするのも独特の 屋台がひしめき合い、海岸近くにはよしず張りの茶店も見 品川・深川州崎・湯島天神境内・九段坂などがあったが、 江戸の月見の特徴である陰暦七月二十六日の 、右側には水売り、寿司屋、果物売りなどの・中央には麦湯売り、二八蕎麦屋、天ぶら屋、うに海岸では、左側から汁粉屋、だんご屋、 高輪海岸から品川にかけてで

